

新型コロナウイルスの影響拡大に伴う注意喚起

一般社団法人 日本言語聴覚士協会
会長 深浦 順一

新型コロナウイルス感染の拡大に伴い、2月20日に厚労省から「イベントの開催に関する国民の皆様へのメッセージ」が出されました。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00002.html

それによりますと、「イベント等の主催者においては、感染拡大の防止という観点から、感染の広がり、会場の状況等を踏まえ、開催の必要性を改めて検討していただくようお願いいたします。なお、イベント等の開催については、現時点で政府として一律の自粛要請を行うものではありません。」

3月末までに行事などの予定をまだ残している士会もあると思いますが、このメッセージに準じた対応をしていただくよう、会員の皆様には改めて注意喚起させていただきます。

<主催者の方へ>

開催の延期が可能なら延期していただく。

開催する場合は、「発熱や体の不調がある方は参加を控えていただく。」などの注意点を発信したうえで開催する。

<会員の皆様へ>

新型コロナウイルス感染は飛沫感染および接触感染が主であり、感染対策の基本はインフルエンザに準じて行う必要があります。

インフルエンザへの対応と同様に、①咳エチケットと手の消毒を徹底する、②マスクを着用する、③発熱や体調不良の場合は速やかに受診する、④食事と休養をとって体力や免疫力を高める、⑤不要不急の外出を控える、などの対策をお願いします。また、ウィルス感染を一時的に疑ったり、誤った情報が拡散されないよう留意いただき、感染対策に関する適切な情報の取り扱いをお願いします。

今後、政府の対応が変更される可能性がありますので、その際には改めて協会HPやメールなどでお知らせいたしますので、ご確認ください。

<留意事項>

研修会・会議・試験等に参加される方は、次の事項を守っていただくようお願いいたします。

1. 発熱症状のある方、咳やくしゃみを繰り返す方は、来場をご遠慮いただき、医療機関を受診ください。
2. 会場ではマスクを着用してください。ご自身の身を守り、皆様が安心してご参加いただけるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。
3. 咳やくしゃみをする際には、マスクやティッシュ、ハンカチなどで口や鼻を押さえるなど咳エチケットを確実に行ってください。
4. 参加中に、発熱や悪寒を感じたり、体調不良を感じたら、速やかに運営スタッフにお申し出ください。